# 第26回放射化学討論会 プログラム

# ―お詫びと訂正―

講演予稿集の $2\sim5$  頁に掲載されておりますプログラムは $1S_101\sim1S_118$ が脱落しておりますので、このプログラムとお差し換え下さいますようお詫び旁お願い申し上げます。

# 第26回放射化学討論会

共催 日本化学会·日本分析化学会·日本原子力学会 講演時間20分(講演15分,討論5分)

R<sub>1</sub> 会場 (教育学部 201 番教室) [10月 2 日(土)~4日(月)]

# 10月2日 午前

座長 馬 場 宏 (9:30~10:50)

- 1 R<sub>1</sub>01 (<sup>3</sup> He, n) 反応について (NAIG・都立大理) ○高橋正 人・永目論一郎・末木啓介・中原弘道
- 1R.02 <sup>14</sup>N+<sup>62</sup>Ni 重イオン原子核反応-複合核近傍の生成物の励起関数(都立大理・原研・NAIG・理研)○末木啓介・中原弘道・永目論一郎・高橋正人・河野 功
- 1R.03 比較的軽い重イオン核反応系における深部非弾性過程 (都立大理・理研) ○永目論一郎・末木啓介・高橋正人・中原 弘道・河野 功
- 1R<sub>1</sub>04 <sup>232</sup>Th(α,pxn)<sup>235-x</sup>Pa 反応断面積 (京大原研) ○藤原 一郎・今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直

#### 座長 坂 本 浩 (10:50~12:10)

- 1R<sub>1</sub>05 ダイニュートロン検出の試み (神戸女大・阪大理・阪大 教養・原研) 音在清輝 ○関根俊明・斎藤 直・畑健太郎・荒 川隆一・馬楊 宏
- 1R<sub>1</sub>06 熱中性子誘起<sup>235</sup>U核分裂で生成した<sup>50</sup>Rbのアイソマー 比(京大原研)藤原一郎○今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直
- 1R<sub>1</sub>07 <sup>197</sup>Au+<sup>16</sup>O 反応(1) 反応生成物の同位体分布(原研・京大原研) ○市川進一・馬楊 宏・馬楊澄子・藤原一郎・畑 健太郎・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務
- 1R<sub>1</sub>08 <sup>197</sup>Au+<sup>16</sup>O 反応(2) 運動量移行と荷電粒子放出過程 (原研・京大原研) 馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎○畑健太 郎・市川進一・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・ 田村 務

#### 10月2日 午後

座長 福島昭三 (14:30~15:30)

- 1R₁09 <sup>158</sup>Euの多重中性子捕獲(原研)○関根俊明•市川進一• 馬場澄子
- 1R<sub>1</sub>10 Zr-87の γ線分岐比 (東大核研・カーネーギー メロ・ン大) ○柴田試一・P.J. キャロル
- 1R.11 Zr-84の半減期とその γ線 (東大核研・カーネーギーメロン大) ○柴田誠一・P.J. キャロル

座長 今 西 信 嗣 (15:30~16:30)

- 1 R₁12 117gIn, 117mIn の壊変特性 (阪大理) 福島昭三○三藤安佐 枝
- 1 R.13 Natural Rb, Sr, \*\*\*Y の光核破砕反応における収率分布: 100 MeV vs 200 MeV (金沢大理) ○堂庭雅夫・西尾正善・岡田喜久雄・坂本 浩
- IR:14 サブナノ秒ストロボ電子分光法を用いた 197Auの NEET の研究(神戸女大・阪大理・阪大工) 音在清輝○篠原 厚・斎藤 直・裏 克己・藤岡 弘

#### 座長 今 村 峯 雄 (16:30~17:30)

- 1 R<sub>1</sub>15 <sup>26</sup>Mg(α, p)<sup>29</sup>Al 反応による <sup>29</sup>Al の調製およびトレーサー利用 (理研) ○薬袋佳孝・野崎 正・安部静子
- 1R<sub>1</sub>16 LaB<sub>6</sub>を用いる表面電離型負イオン源 (京大原研) 藤原 一郎・今西信嗣・堀田幸吉○古谷俊直
- 1 R.17 <sup>163</sup>Ho 線源の調製(東北大理・東北大核理研・東北大サイクロ)○大森 巍・伊沢郡蔵・八木益男・桝本和義・藤岡学・世良耕一郎

# 10月3日 午前

座長 藤 原 一 郎 (9:30~10:30)

- 2R<sub>1</sub>01 重イオン用 ΔE-E 検出器・横型 PPAC の試作 (東大核研) ○今村峯雄・藤田雄三
- 2R<sub>1</sub>02 タンデム加速器を用いる超微量放射性核種の検出(2) -¹⁰Be の測定(東大核研・日大文理・東大理・九大理・東大 原セ)今村峯雄・永井尚生・橋本淑夫○吉田邦夫・小林紘一・ 山根 功・山下 博・井上照夫・田中重男・本田雅健
- 2 R<sub>1</sub>03 ラザフォード前方散乱の水素分析への応用(理研・小松電子) 永井尚生・荒谷美智 野崎 正・矢野倉実・河野 功・久保井収・八剣吉文

#### 座長 斎 藤 直 (10:30~11:50)

- 2R<sub>1</sub>04 PIXE 法による微量元素の分析 (13) in vivo 分析による植物中の微量元素の測定(東北大理・東北大サイクロ) 〇 伊沢郡蔵・大森 巍・村野宣史・吉原賢二・石井慶造・世良耕一郎
- 2R,05 荷電粒子放射化分析法による血清試料中のリン・塩素・カリウム・カルシウム等の定量 (東北大核理研) ○桝本和義・八木益男
- 2R<sub>1</sub>06 RI Implant Induced X-ray Emission 法の基礎的検討 (金沢大医短) 天野良平
- 2R<sub>1</sub>07 核破砕反応で生成する <sup>7</sup>Be の空気中粒径分布(高ェ研) ○近藤健次郎・穂積憲---

#### 10月3日 午後

座長 野 崎 正 (14:30~15:50)

- 2R<sub>1</sub>08 濃フッ化物溶液におけるアクチノイド(IV)の電解酸化 (東北大金研・テネシー大・ORNL)○原 光雄・D.E. Hobart・ I.R. Peterson
- 2R,09 Ac,Am,Cm および Cf のラジオポーラログラフィー (東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・三頭聡明○塩川佳仲
- 2R<sub>1</sub>10 Np(III)の過塩素酸溶液中における溶存状態(東北大金研) 0川筋伊佐務・佐藤明子・鈴木 進
- 2R₁11 ラジオガスクロマトグラフィーによる単体アスタチンの 化学形と沸点の研究(神戸女大・阪大理)音在清輝○高橋正 人

#### 座長 八木益男 (15:50~17:10)

- 2R,12 協同効果抽出によるウランの不足当量分析(東北大理) 〇鈴木信男・半沢和文・井村久則
- 2R<sub>1</sub>13 酸化還元不足当量法を用いた放射分析一金属スズ中の 微量アンチモンの定量 (静岡大理) 〇宮崎 誠・吉岡櫚江・ 長谷川圀彦・神原富尚
- 2R,14 劣化ウランを用いるウランの同位体希釈分析(電々茨城 研) 〇米沢洋樹・工藤 冽
- 2R<sub>1</sub>15 活性炭による放射性 In(III), Sn(IV), Sb(V), Te(VI) の分離(理研)安部静子

#### 10月4日 午前

座長 鈴木信男 (9:30~10:50)

- 3R<sub>1</sub>01 水溶液中の無担体 <sup>125</sup>Te のコロイド的挙動(城西大薬) 丸山芳明 O 長岡安子
- 3R<sub>1</sub>02 濃塩素イオン溶液中の放射性核種の非イオン性 MR樹脂への吸着ー<sup>195</sup>Au, <sup>198</sup>Auの XAD-7 の吸着(放医研)○今井靖子・渡利一夫・大石洵一・伊沢正実
- 3R,03 \*文葉の放射性核種・吸着・保持体への利用の可能性(放 医研)○河村正一・竹下 洋・黒滝克己・柴田貞夫・古瀬雅 子
- 3R<sub>1</sub>04 合成無機イオン交換体(43)クリプトメラン型含水酸化マンガンイオン交換体におけるアルカリおよびアルカリ土類金属イオンのイオン交換性(東工大理)○辻 正直・阿部光 ##

#### 座長 河 村 正 一 (10:50~12:10)

- 3R,05 トリチウムのレーザー同位分離ートリチウム化合物の選択的赤外多光子解離(東大理・理研)○巻出義紘・加藤修司・ 武内一夫・黒岡 栄・富永 健
- 3R,06 放射線誘発 Tl(I)~Tl(III)同位体交換反応(2)硫酸 溶液系と過塩素酸溶液系との比較(静岡大理・茨城電通研) ○中村恭子・長谷川圀彦・加藤正明
- 3R,07 単体セレンと有機セレン化合物とのセレン同位体交換反応(北里大衛生・理研) 〇小川幸次・瀧 幸・野崎 正
- 3R,08 環状有機化合物のT交換反応機構-Tの同位体効果と 濃縮(東北大理)○村野宣史・吉原賢二

# S<sub>2</sub> 会場(教育学部 205 番教室) [10月 2日(土)~4日(月)]

ただし4日(月)は秋季年会と重復。

#### 10月2日 午前

座長 樋 口 英 雄 (9:30~10:50)

- 1 S₂01 大気浮遊じん中の <sup>7</sup>Be 濃度変動の考察(放医研)○阿 部道子・阿部史朗・幸 操
- 15<sub>2</sub>02 筑波における大気・降水中のトリウム同位体(気象研) 杉村行勇の広瀬勝己
- 1 S₂03 地下水中ラドンの含有量変動(静岡大理)○波多江--八郎・長谷川圀彦・菅沼英夫・吉岡濶江・山岡聖典・大越 実・中村恭子・宮崎 誠・前田和夫
- 15204 天然水中のボロニウムの定量(静岡大理)波多江一八郎・ 菅沼英夫○大越 実・渡辺将隆

#### 座長 広 瀬 勝 己 (10:50~12:10)

- 1 S₂05 オープンバイアル法による地表面よりのラドン放出量と その季節的変動(都立大理・筑波大 RI・山梨医大 RI・神工 試・北里大衛生)○堀内公子・秋葉文正・石井 忠・田中富 士雄・牧 康行・村上悠紀雄
- 15206 トルエン抽出ー液体シンチレーションカウンター法による水中 <sup>220</sup>Rn(トロン) の定量(都立大理・北里大衛生)〇平沢 肇・堀内公子・中原弘道・村上悠紀雄
- 1 S<sub>2</sub>07 液体シンチレーション測定による土壌中の <sup>226</sup>Ra の定量 (日本分析セ・原研 RI 研修) ○上杉正樹・佐藤兼章・大橋直元・樋口英雄・野口正安
- 1 S₂08 液体シンチレーション α 計数の時間的相関を利用した Th 系列核種の絶対測定 (新潟大理) 橋本哲夫○草野 恒・斎 藤 仁・外林 武

#### 10月2日 午後

座長 小村和久(14:30~15:30)

- 15<sub>2</sub>09 液体シンチレーターによる α 放射体の定量(都立大理) ○遠藤和豊・吉川英樹・田中恵子・中原弘道
- $1S_210$  液体シンチレーション法による  $\alpha$  線分光の試み (筑波 大化) 荘司 準
- 15211 液体シンチレーション測定における効率トレーサー法の 自働化(東医歯大・慈恵医大・原研 RI 研修)○藤井張生・ 滝上 誠・油井多丸・石河寛昭

#### 座長 波多江一八郎 (15:30~16:30)

- 1S₂12 推積物における天然放射性核種の分布と鉱物組成など (阪放研・広島市衛研・神戸大・金沢大理)○恵 和子・岡 喬・ 岩崎幸治・安川克己・阪上正信
- 1 S₂13 ラジウム同位体比法による温泉沈殿物の年代測定(筑波 大化) ○関 李紀・大輪裕一・武田 徹・池田長生
- 1 S₂14 非破壊 γ 測定によるウラン系列非平衡の簡便な測定法 ーウラン二次鉱物への適用 (金沢大 LLRL) ○柳沢美樹男・ 小村和久・阪上正信

#### 座長 恵 和 子 (16:30~17:30)

- 15<sub>2</sub>15 化石骨中の U系列核種の平衡関係と年代 (金沢大 LLRL) O小村和久・柳沢美樹男
- 15<sub>2</sub>16 土壌中ウランの含有量と<sup>234</sup>U/<sup>238</sup>U 比 (北海道衛研・国立衛試)○福田一義・亀谷勝昭
- 1 S₂17 フォトン計数熱蛍光測定装置の製作と熱蛍光の基礎研究 (新潟大理) 橋本哲夫○高橋邦明・小柳 章・木村健一・ 外林 武

# 10月3日 午前

座長 木 村 幹 (9:30~10:30)

- 2 S₂01 融雪残渣に含まれる粒子状核分裂性物質の新検出法と その特性 (新潟大理) 橋本哲夫○青柳義昭・高橋 斉・外林 武
- 2 S 202 松葉(1 年葉, 2 年葉) における放射能の変動(九州環 協・九大理) ○松岡信明・平井英治・白石直典・百島則幸・ 高島良正
- 2 S 2 03 環境中に存在する放射性核種の定量(8)中国核実験により生成された中性子誘導放射性核種(名大 RI セ・名大理) 〇小島貞男・古川路明

#### 座長 百島則幸(10:30~11:50)

- 2 S<sub>2</sub>04 大気圏内核実験による <sup>53</sup>Mn など長寿命放射性核種の 生成(名大理・名大 RI セ)○古川路明・小島貞男
- 2 S<sub>2</sub>05 関東地方河川系の <sup>90</sup>Sr および <sup>137</sup>Cs (青山学院大理工) 木村 幹・平尾良光 ○斎藤裕子・山口謙二・渋谷英俊
- 2 S<sub>2</sub>06 柏崎・刈羽地域における環境試料中の <sup>90</sup>Sr と <sup>137</sup>Cs の 挙動 (新潟県公害研) ○殿内重政・丸田文之・南 忠員
- 2 S<sub>2</sub>07 海水中の <sup>239,240</sup> Pu の沿直濃度分布と存在形態(金沢大理・東歯大)○中西 孝・竹井美智子・石川篤子

# 10月3日 午後

座長 岩田志郎(14:30~15:50)

- 25<sub>2</sub>08 環境中のトリチウム濃度の測定(九大理)百島則幸○中村恭典・高島良正
- 25209 大気中炭素-14の濃度測定法(九大理・九州環協)○百

島則幸・高島良正・松岡信明・白石直典

- 2 S₂10 大気中の <sup>85</sup>Kr および <sup>133</sup>Xe の測定(九大理・九大工・ 九州環協)高橋良正○岡井富雄・白石直典・松岡信明
- 2 S<sub>2</sub>11 木材等炭質試料からの C-14 年代測定用ベンゼンの調製と測定(金沢大 LLRL) 〇松崎 栄・阪上正信

座長 古川路明(15:50~17:10)

- 2 S 212 溶媒 抽出法による海底土中の放射性コバルトの分析(日本分析セ) ○森本隆夫・室井隆彦・佐藤兼章・坂東昭次
- 25213 海水中ョウ素の定量 (放医研) ○平野茂樹・小柳 卓
- 2 S<sub>2</sub>14 LEPS と Ge(Li) 検出器における分析感度の比較 (武 蔵工大原研) ○本多照幸・鈴木章悟・平井昭司
- 2 \$ 215 ガウス関数の線型化による α, γ線スペクトル解析 (京 大原子炉) ○林 茂樹・小山睦夫

#### 10月4日 午前

座長 松 浦 辰 男 (9:30~10:30)

- 3 S₂01 スピンクロスオーバー鉄錯体に対する γ線照射効果(九大理) ○前田米蔵・堤 直人・高島良正
- 3 S<sub>2</sub>02 ホウ酸塩ガラス中の種々のハロゲン化物イオンの存在状態とγ線照射効果(九大理)○西田哲明・野中敏章・高島良正
- 3 S 203 ブラスミド DNAp BR 322 に対するトリチウム効果(2) (静岡大理) ○前田和夫・吉永光一・長谷川圀彦

座長 佐野博敏 (10:30~11:50)

- 3 S₂04 ポジトロニウム形成過程と電子との反応機構(東大工・東大原セ) 三宅泰博・田畑米穂○伊藤康男
- 3 S₂05 有機溶媒中のミューオニウム化学(東大工・東大原セ・ 東大理)○三宅泰博・田畑米穂・伊藤泰男・永嶺謙忠・西山 樟生
- 3 S ≥ 06 負ミュオンの壊変曲線を利用する化学分析の試み(東大理) 酒井陽···・富永 健・石田勝彦・永嶺謙忠
- 3 S<sub>2</sub>07 担体無添加 <sup>11</sup>CO<sub>2</sub> の放電反応(北里大衛生・理研)○ 新沢和裕・小川幸次・斎藤充平・滝 幸・唐沢 孝・野崎 正

#### 10月4日 午後

座長 森川尚威(13:00~14:00)

- 35208 依頼講演 反跳現象と化学反応 (原研) 立川円造
- 3 S<sub>2</sub>09 核融合炉プランケット候補物質中に生成するトリチウム の化学的挙動(原研)○工藤博司・奥野健二・櫛田浩平・永 目諭一郎

座長 長谷川圀彦 (14:00~15:20)

- 3 S<sub>2</sub>10 反跳トリチウムと固体有機化合物の反応(1)ナフトールおよびナフトエ酸(東北大理) O村松康司・伊沢郡蔵・吉原賢二
- 3 S₂11 反跳トリチウムと有機化合物との反応性(東大 RI 総合セ)○大橋国雄・森川尚威
- 3 S₂12 77 K 固体キセノン-エタン系での反跳トリチウムの反応 ートンネル効果による水素引抜き反応(原研・名大工)○荒 殿保幸・立川円造・宮崎哲郎・長尾重夫・笛木賢二
- 3 S<sub>2</sub>13 反跳重陽子により生成する <sup>13</sup>N の化学効果-C-C<sub>6</sub>D<sub>12</sub>/ CH<sub>3</sub>OH 混合系(立教大教養・立教大原研)○泉水義大・戸 村健児・松浦辰男

# S<sub>1</sub> 会場 (教育学部 204 番教室) \* [10月 2日(土)~4日(月)]

ただし3日(日)と4日(月)は秋季年会と重複。

#### 10月2日 午前

座長 辻 治雄(9:30~10:50)

- 15:01 Ge(Li) 検出器エンドキャップ中の U, Th の放射化分析 (武蔵工大原研) 〇平井昭司・鈴木章悟
- 1 S<sub>1</sub>02 LEPS による石炭中の微量元素の放射化分析 (武蔵工大原研) ○鈴木章悟・本多照幸・岡田佳子・平井昭司
- 1 S<sub>1</sub>03 リンまたはケイ素の共存する試料中のアルミニウムの原 子炉中性子放射化分析ー<sup>31</sup>P(n,α)<sup>28</sup>Al,<sup>28</sup>Si(n,p)<sup>28</sup>Al 反応 による影響(京大原子炉・近畿大理工・和歌山医大)岩田志 郎・笹島和久ο水本良彦・八瀬善郎・吉益文夫
- 15.04 環境試料中のョウ素の放射化分析(日本分析セ・立教大理・理研) ○木村敏正・石森達二郎・浜田達二

座長 平 井 昭 司 (10:50~12:10)

- 15.05 地球化学的試料中の金の放射化分析(青山学院大理工) 木村 幹・平尾良光・斎藤裕子○上野 降・風間喜久美
- 15<sub>1</sub>06 金属半導体表面酸素の放射化分析(理研)野崎 正〇岩 本正子
- 15<sub>1</sub>07 原子炉利用によるヒ化ガリウム中の酸素の定量(電々茨 城研) ○鹿野弘二・工藤 冽
- 15<sub>1</sub>08 化合物半導体中の微量不純物の放射化分析(電々茨城 通研)○小林健二・工藤 冽

# 10月2日 午後

座長 阪 上 正 信 (13:20~14:20)

1 S<sub>1</sub>09 招待講演 医療における放射線障害と防護(新潟大医) 酒井邦夫

座長 三 辻 利 一 (14:30~15:30)

- 15.10 放射化分析によるケイ素中酸素の溶解度と拡散係数の 測定(理研)○野崎 正・伊藤芳子
- 15.11 合成石英ガラスを検出材とするフィッショントラック法 による集積回路素子格納磁気製造用材料中の微量ウランの定 量(金沢大理・武蔵工大原研)○中西 孝・平井昭司
- 1S.12 放射化分析法による地下水質の解析(甲南大理・大放 研・武蔵工大原研)○辻 治雄・玉利祐三・日下 譲・溝畑 朗・松並忠男・平井昭司

座長 中 西 孝 (15:30~16:30)

- 15.13 放射化分析による石炭中のウランの挙動(東工大原子炉研・東工大総理工・武蔵工大原研) 相田昌男○岡本眞実・河村栄一・本多照幸・鈴木章悟・平井昭司
- 1 S<sub>1</sub>14 古代ガラスの放射化分析 (3) (東大理) ○富沢 威・ 富永 健
- 1S.15 放射化分析法による横江庄(石川県松任町)出土土器の産地推定(奈良教育大)○三辻利一・山本成顕・高林俊顕

座長 工 藤 洌 (16:30~17:30)

- 15.16 毛髪中微量元素の中性子放射化分析 毛髪中での微量 元素濃度分布(2)(放医研・東京電力)○湯川雅枝・安本 正
- 15,17 ヒト肩関節周囲炎の腱石灰化組織の放射化分析(北里大医) 〇太田顕成・松林 隆・糸満盛憲
- 15.18 天然放射性核種集積性植物-特にラジウム(京大原子

炉・京大農) 高田実弥・白川正弘・松下録治○松原 丘・小山睦夫・片山幸士

# 10月3日 午前

座長 安 部 文 敏 (9:30~10:30)

- 2 S<sub>1</sub>01 新検出器としてフィルムプラスチックシンチレーターを 用いる CEMS (都立大理) ○永井 最・遠藤和豊・渡辺裕夫・ 佐野博樹
- 2 S<sub>1</sub>02 マトリックス単離した化学種のメスバウアー分光法(1) 測定装置の試作および基礎的研究(東大理)〇山田康洋・佐 藤春雄・富永 健
- 2 S<sub>1</sub>03 円筒鐘型電子分光器を用いた散乱電子メスバウアー分光 法(2)(東大理・東大 RI 総合セ) ○松尾基之・佐藤春雄・ 森川尚威・富永 健

#### 座長 富 永 健 (10:30~11:50)

- 2 S<sub>1</sub>04 <sup>119</sup>Sn の 23, 87 keV 転移における外毅電子内部転換に 対する化学効果-ΔR/Rの測定(都立大理・東北大サイクロ RIセ・東北大理・理研)○村松久和・三浦太一・中原弘道・ 藤岡 学・田中英二・橋爪 朗
- 2 S,05 同時計数メスバウアー分光法による不安定化学種の研究 (都立大理・マインッ大) O遠藤和豊・Rüdiger Grimm・Philipp Gitlich
- 2 S<sub>1</sub>06 メスパウアー分光法による無機化合物の構造化学的研究 (東邦大理) 竹田満州雄
- 2 S<sub>1</sub>07 磁性酸化物表面に吸着した無担体 <sup>119</sup>Sb<sup>5+</sup>, <sup>57</sup>Co<sup>2+</sup> の 発光メスパウアースペクトル (理研) O安部文敏・安部静子・ 岡田卓也・関沢 尚

#### 10月3日 午後

座長 池 田 長 生 (13:20~14:20)

2S<sub>1</sub>08 招待講演 放射能現象と化学的状態-メスバウアー分光 法による動的状態(都立大理)佐野博敏

#### 座長 高島良正 (14:30~15:30)

- 2 S<sub>1</sub>09 鉄, スズのオキサラト錯体における <sup>6</sup>Li(n,α) T反応 の効果(都立大理)○小島友子・内田佳夫・明石潤子・片田 元己・佐野博敏
- 25,10 ジチオカルバマト錯体の発光メスバウアースペクトル(都立大理) ○明石潤子・佐野博敏
- 25,11 発光メスバウアー分光法による <sup>119m</sup>Sn の核異性体転移・ 内部転換の後遺効果(広島大理)○市抜純雄・山田雅明

#### 座長 遠藤 和豊 (15:40~17:00)

- 25,12 トリス (アセチルアセトナト) 鉄 (111) 錯体の有機凍結溶液におけるメスバウアースペクトル (東大理) ○酒井洋一・西大路宏・山内 繁・富永 健
- 2S,13 DTAとメスバウアー分光法を用いたホウケイ酸塩ガラスのアニーリング効果(九大理)西田哲明 〇平井俊晴・高島良正
- 2S,14 Tracer-Hyperfine 法による植物中の鉄およびコバルト イオンの分布と化学状態 (理研) ○安部静子・安部文敏・野 崎 正
- 2 S,15 マウス中スズの分布と化学状態(都立大理・順天堂大医) 〇明石潤子・片田元己・佐野博敏・千葉百子

# 10月4日 午前

座長 荘 司 準 (9:30~10:30)

- 3 S.01 反跳インブランテーションを用いる新しい錯体の合成法 とその機構(東北大理)〇吉原賢二・関根 勉・荒川正泰・ 大貫 徹・菅沢晴幸
- 3 S<sub>1</sub>02 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(1) 混合配位子錯体の合成と分離(東北大理)関根 勉○吉原賢
- 3 S<sub>1</sub>03 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(2) 生成化学種の分布とその機構(東北大理)○関根 勉・吉原 賢二

#### 座長 工 藤 博 司 (10:40~12:00)

- 3S<sub>1</sub>04 <sup>99m</sup>Tc<sub>2</sub> <sup>95m</sup>Tcの壊変に伴う特性 X線の強度比に関する 化学的影響(東北大理)○八木 功・鍛治東海・吉原賢二
- 3 S:05 溶媒抽出法による \*\*Tc-TTF 錯体の化学的挙動の検討 (東北大理) ○岡本隆文・大森 巍・吉原賢二
- 3 \$106 無担体 <sup>111</sup>In を用いる In(111)-EDTA 錯体の生成速度 の決定(東北大理・東北大核理研)○大森 巍・君塚亮ー・ 吉原賢二・八木益男
- 35.07 ボリビニルアルコール中におけるコバルト化合物の標識 反応(名大理)○佐々木研一・山寺秀雄

# 10月4日 午後

座長 荒 谷 美 智 (13:00~13:40)

3S<sub>1</sub>08 依頼講演 放射壊変に伴う原子の反跳現象 (新潟大理) 橋本哲夫

座長 吉 原 賢 二 (14:00~15:00)

- 3S<sub>1</sub>09 種々のリチウム化合物からのトリチウム放出過程における Li-T 相互作用(原研)○工藤博司・奥野健二
- 3S<sub>1</sub>10 トリス (ビビリジン)ルテニウム (II) 錯体系における 反跳生成物 (筑波大化) 池田長生○荘司 準・渡辺裕夫
- 35.11 有機凍結溶液系におけるトリス(アセチルアセトナト) コバルト (III) 錯体のホットアトム化学 (東大理) ○西大路 宏・酒井陽一・山内 繁・山田美穂・富永 健

#### R<sub>3</sub> 会場(教育学部 203 番教室) [10月 3 日(日)]

#### ポスター発表 (10:30~11:30)

- 2 R<sub>3</sub>01 井戸型 Ge 検出器による y線スペクトロメトリー (東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・塩川佳仲〇三頭聡明
- 2R<sub>3</sub>02 マイクロコンピューターの放射化学研究への利用(新潟 大理) 橋本哲夫○増村修司・高橋邦明・草野 恒・外林 武
- 懇親会 10月3日(日)18時から新潟郵便貯金会舘にて開催します。下記の連絡先へ予約をお願いします(締切8月15日)。 会費5,000円(会費は当日会場でいただきます)。
- その他 若手研究者の会およびα放射体研究懇談会は10月1日 (金)夜,同上総会は10月3日(日)昼食時に開催。核化学, 放射化分析およびホットフトムの3分科会はいずれも,10月 2日(土)18時から理学部校舎で開催します。
- **連絡先** 950-21 新潟市五十嵐 の町 新潟大学理学部 外林 武(電話 (0252) 62-6159又は6169, 直通)



# 第 26 回放射化学討論会

共催 日本化学会・日本分析化学会・日本原子力学会 講演時間20分 (講演15分, 討論5分)

# R, 会場(教育学部 201 番教室) [10月 2日(土)~4日(月)]

#### 10月2日 午前

座長 馬 場 宏 (9:30~10:50)

- 1R₁01 (<sup>3</sup>He,n) 反応について (NAIG・都立大理) ○高橋正 人・永目論一郎・末木啓介・中原弘道
- 1R<sub>1</sub>02 <sup>14</sup>N+<sup>62</sup>Ni 重イオン原子核反応 複合核近傍の生成物 の励起関数(都立大理・原研・NAIG・理研)○末木啓介・中 原弘道・永目論一郎・高橋正人・河野 功
- 1 R<sub>1</sub>03 比較的軽い重イオン核反応系における深部非弾性過程 (都立大理・理研) ○永目諭一郎・末木啓介・高橋正人・中原 弘道・河野 功
- 1R<sub>1</sub>04 <sup>232</sup>Th(α,pxn)<sup>235-x</sup>Pa 反応断面積 (京大原研) ○藤原 一郎・今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直

# 座長 坂 本 浩 (10:50~12:10)

- 1R<sub>1</sub>05 ダイニュートロン検出の試み(神戸女大・阪大理・阪大 教養・原研)音在清輝○関根俊明・斎藤 直・畑健太郎・荒 川隆一・馬場 宏
- 1R<sub>1</sub>06 熱中性子誘起 <sup>235</sup>U 核分裂で生成した <sup>90</sup>Rbのアイソマー 比(京大原研)藤原一郎○今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直
- 1R<sub>1</sub>07 <sup>197</sup>Au+ <sup>16</sup>O 反応(1) 反応生成物の同位体分布(原研・京大原研) ○市川進一・馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎・畑 健太郎・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務
- 1 R<sub>1</sub>08 <sup>197</sup>Au+<sup>16</sup>O 反応(2) 運動量移行と荷電粒子放出過程 (原研・京大原研) 馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎○畑健太 郎・市川進一・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・ 田村 務

#### 10月2日 午後

座長 福島昭三 (14:30~15:30)

- 1 R₁09 <sup>153</sup>Eu の多重中性子捕獲 (原研) ○関根俊明•市川進一• 馬場澄子
- 1 R<sub>1</sub>10 Zr-87 の γ線分岐比 (東大核研・カーネーギー メロ 、 ン大) ○柴田試一・P.J. キャロル
- 1R<sub>1</sub>11 Zr-84の半減期とその γ線 (東大核研・カーネーギー メロン大) ○柴田誠一・P.J. キャロル

#### 座長 今 西 信 嗣 (15:30~16:30)

- 1 R₁12 <sup>1178</sup>In, <sup>117m</sup>In の壊変特性 (阪大理) 福島昭三○三藤安佐 校
- 1 R₁3 Natural Rb, Sr, \*\*Y の光核破砕反応における収率分布: 100 MeV vs 200 MeV (金沢大理) ○堂庭雅夫・西尾正善・岡田喜久雄・坂本 浩
- 1R<sub>1</sub>14 サブナノ秒ストロボ電子分光法を用いた <sup>197</sup>Auの NEET の研究(神戸女大・阪大理・阪大工) 音在清輝 ○篠原 厚・ 斎藤 直・裏 克己・藤岡 弘

#### 座長 今 村 峯 雄 (16:30~17:30)

- 1 R<sub>1</sub>15 \*<sup>26</sup>Mg(α, ρ)<sup>29</sup>Al 反応による <sup>29</sup>Al の調製およびトレーサー利用 (理研) ○薬袋佳孝・野崎 正・安部静子
- 1 R,16 LaB。を用いる表面電離型負イオン源 (京大原研) 藤原一郎・今西信嗣・堀田幸吉○古谷俊直
- 1R<sub>1</sub>17 <sup>163</sup>Ho 線源の調製(東北大理・東北大核理研・東北大サイクロ)○大森 巍・伊沢郡蔵・八木益男・桝本和義・藤岡学・世良耕一郎

#### 10月3日 午前

座長 藤原一郎 (9:30~10:30)

- 2 R<sub>1</sub>01 重イオン用 ΔE-E 検出器・横型 PPAC の試作 (東大核研) ○今村峯雄・藤田雄三
- 2R<sub>1</sub>02 タンデム加速器を用いる超微量放射性核種の検出(2) -1<sup>10</sup>Beの測定(東大核研・日大文理・東大理・九大理・東大 原セ)今村峯雄・永井尚生・橋本淑夫〇吉田邦夫・小林紘一・ 山根 功・山下 博・井上照夫・田中重男・本田雅健
- 2R<sub>1</sub>03 ラザフォード前方散乱の水素分析への応用(理研・小松電子) 永井尚生・荒谷美智 〇野崎 正・矢野倉実・河野 功・久保井収・八剣吉文

#### 座長 斎 藤 直 (10:30~11:50)

- 2R<sub>1</sub>04 PIXE 法による微量元素の分析 (13) in vivo 分析による植物中の微量元素の測定(東北大理・東北大サイクロ) 〇 伊沢郡蔵・大森 鏡・村野宣史・吉原賢二・石井慶造・世良耕一郎
- 2R<sub>1</sub>05 荷電粒子放射化分析法による血清試料中のリン・塩素・カリウム・カルシウム等の定量(東北大核理研)○桝本和義・八木益男
- 2R,06 RI Implant Induced X-ray Emission 法の基礎的検討 (金沢大医短) 天野良平
- 2R.07 核破砕反応で生成する 'Be の空気中粒径分布(高ェ研) ○近藤健次郎・穂積憲一

#### 10月3日 午後

座長 野 崎 正 (14:30~15:50)

- 2R<sub>1</sub>08 濃フッ化物溶液におけるアクチノイド(IV)の電解酸化 (東北大金研・テネシー大・ORNL)○原 光雄・D.E. Hobart・ I.R. Peterson
- 2 R<sub>1</sub>09 Ac, Am, Cm および Cf のラジオポーラログラフィー (東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・三頭聡明 O塩川佳伸
- 2R,10 Np(III)の過塩素酸溶液中における溶存状態(東北大金研) ○川筋伊佐務・佐藤明子・鈴木 進
- 2R<sub>1</sub>11 ラジオガスクロマトグラフィーによる単体アスタチンの 化学形と沸点の研究(神戸女大・阪大理)音在清輝○高橋正 人

#### 座長 八木益男 (15:50~17:10)

- 2R<sub>1</sub>12 協同効果抽出によるウランの不足当量分析(東北大理) ○鈴木信男・半沢和文・井村久則
- 2R.13 酸化還元不足当量法を用いた放射分析 金属スズ中の 微量アンチモンの定量 (静岡大理) ○宮崎 誠・吉岡濶江・ 長谷川圀彦・神原富尚
- 2R<sub>1</sub>14 劣化ウランを用いるウランの同位体希釈分析(電々茨城 研) 〇米沢洋樹・工藤 例
- 2R<sub>1</sub>15 活性炭による放射性 In(III), Sn(IV), Sb(V), Te(VI) の分離(理研)安部静子

#### 10月4日 午前

座長 鈴木信男 (9:30~10:50)

- 3R<sub>1</sub>01 水溶液中の無担体 <sup>125</sup>Te のコロイド的挙動(城西大薬) 丸山芳明○長岡安子
- 3R<sub>1</sub>02 濃塩素イオン溶液中の放射性核種の非イオン性 MR 樹 脂への吸着ー<sup>195</sup>Au、<sup>198</sup>Au の XAD-7 の吸着(放医研)〇今 井靖子・渡利・・・夫・大石洵・・・・伊沢正実
- 3R,03 変葉の放射性核種・吸着・保持体への利用の可能性(放 医研)○河村正・・竹下 洋・黒滝克己・柴田貞夫・古瀬雅子
- 3R<sub>1</sub>04 合成無機イオン交換体(43)クリプトメラン型含水酸化マンガンイオン交換体におけるアルカリおよびアルカリ土類金属イオンのイオン交換性(東工大理)○辻 正直・阿部光

#### 座長 河村正 ... (10:50~12:10)

- 3R<sub>1</sub>05 トリチウムのレーザー同位分離ートリチウム化合物の選択的赤外多光子解離(東大理・理研)○巻出義紘・加藤修司・武内・夫・黒岡 栄・富永 健
- 3R<sub>1</sub>06 放射線誘発 Tl(I)~Tl(III)同位体交換反応(2) 硫酸 溶液系と過塩素酸溶液系との比較(静岡大理・茨城電通研) ○中村恭子・長谷川圀彦・加藤正明
- 3R<sub>1</sub>07 単体セレンと有機セレン化合物とのセレン同位体交換反応(北里大衛生・理研) 〇小川幸次・瀧 幸・野崎 正
- 3R<sub>1</sub>08 環状有機化合物のT交換反応機構-Tの同位体効果と 濃縮(東北大理) ○村野宣史・吉原賢二

# S<sub>2</sub> 会場(教育学部 205 番教室) [10月 2日(土)~4日(月)]

ただし4日(月)は秋季年会と重複。

#### 10月2日 午前

座長 樋 口 英 雄 (9:30~10:50)

- 1S₂01 大気浮遊じん中の <sup>7</sup>Be 濃度変動の考察 (放医研) ○阿 部道子・阿部史朗・幸 操
- 1S₂02 筑波における大気・降水中のトリウム同位体(気象研) 杉村行勇○広瀬勝己
- 1S₂03 地下水中ラドンの含有量変動(静岡大理)○波多江一八郎・長谷川圀彦・菅沼英夫・吉岡櫚江・山岡聖典・大越 実・中村恭子・宮崎 誠・前田和夫
- 15204 天然水中のボロニウムの定量(静岡大理)波多江一八郎・ 菅沼英夫○大越 実・渡辺将隆

#### 座長 広 瀬 勝 己 (10:50~12:10)

- 1S₂05 オープンバイアル法による地表面よりのラドン放出量と その季節的変動(都立大理・筑波大 RI・山梨医大 RI・神工 試・北里大衛生)○堀内公子・秋葉文正・石井 忠・田中富 士雄・牧 康行・村上悠紀雄
- 15206 トルエン抽出一液体シンチレーションカウンター法による水中<sup>200</sup>Rn(トロン)の定量(都立大理・北里大衛生)〇平 沢 肇・堀内公子・中原弘道・村上悠紀雄
- 1S<sub>2</sub>07 液体シンチレーション測定による土壌中の<sup>226</sup>Raの定量(日本分析セ・原研 RI 研修)○上杉正樹・佐藤兼章・大橋直元・樋口英雄・野口正安
- 1S<sub>2</sub>08 液体シンチレーションα計数の時間的相関を利用した Th系列核種の絶対測定(新潟大理)橋本哲夫○草野 恒・斎藤 仁・外林 武

#### 10月2日 午後

座長 小村和久(14:30~15:30)

- 15<sub>2</sub>09 液体シンチレーターによる α 放射体の定量(都立大理) ○遠藤和豊・吉川英樹・田中恵子・中原弘道
- 1 S<sub>2</sub>10 液体シンチレーション法による α 線分光の試み (筑波 大化) 荘司 準
- 1 S₂11 液体シンチレーション測定における効率トレーサー法の 自働化(東医歯大・慈恵医大・原研 RI 研修)○藤井張生・ 滝上 誠・油井多丸・石河寛昭

# 座長 波多江一八郎 (15:30~16:30)

- 15212 推積物における天然放射性核種の分布と鉱物組成など (阪放研・広島市衛研・神戸大・金沢大理)○恵 和子・岡 喬・ 岩崎幸治・安川克己・阪上正信
- 1 S₂13 ラジウム同位体比法による温泉沈殿物の年代測定(筑波 大化) ○関 李紀・大輪谷一・武田 徹・池田長生
- 1 S₂14 非破壊 γ 測定によるウラン系列非平衡の簡便な測定法 ーウラン二次鉱物への適用 (金沢大 LLRL) ○柳沢美樹男・ 小村和久・阪上正信

# 座長 恵 和 子 (16:30~17:30)

- 1 S₂15 化石骨中の U系列核種の平衡関係と年代 (金沢大 LLRL) ○小村和久・柳沢美樹男
- 1 S₂16 土壌中ウランの含有量と <sup>234</sup>U/<sup>238</sup>U 比 (北海道衛研・国立衛試)○福田一義・亀谷勝昭
- 1 S<sub>2</sub>17 フォトン計数熱蛍光測定装置の製作と熱蛍光の基礎研 究 (新潟大理) 橋本哲夫 〇高橋邦明・小柳 章・木村健一・ 外林 武

#### 10月3日 午前

座長 木 村 幹 (9:30~10:30)

- 2 S₂01 融雪残渣に含まれる粒子状核分裂性物質の新検出法と その特性 (新潟大理) 橋本哲夫○青柳義昭・高橋 斉・外林 武
- 2 S₂02 松葉(1年葉, 2年葉)における放射能の変動(九州環 協・九大理) ○松岡信明・平井英治・白石直典・百島則幸・ 高島良正
- 2 S<sub>2</sub>03 環境中に存在する放射性核種の定量(8)中国核実験により生成された中性子誘導放射性核種(名大 RI セ・名大理) ○小島貞男・古川路明

# 座長 百島則幸(10:30~11:50)

- 25204 大気圏内核実験による <sup>53</sup>Mn など長寿命放射性核種の 生成(名大理・名大 RI セ)○古川路明・小島貞男
- 2 S₂05 関東地方河川系の <sup>90</sup>Sr および <sup>137</sup>Cs (青山学院大理工) 木村 幹・平尾良光 ○斎藤裕子・山口謙二・渋谷英俊
- 2 S 206 柏崎・刈羽地域における環境試料中の <sup>90</sup> Sr と <sup>137</sup> Cs の 挙動 (新潟県公害研) ○殿内重政・丸田文之・南 忠員
- 2 S 207 海水中の <sup>239,240</sup>Pu の沿直濃度分布と存在形態 (金沢大理・東歯大) ○中西 孝・竹井美智子・石川篤子

# 10月3日 午後

座長 岩田志郎(14:30~15:50)

- 25<sub>2</sub>08 環境中のトリチウム濃度の測定(九大理)百島則幸○中村恭典・高島良正
- 25209 大気中炭素-14の濃度測定法(九大理・九州環協)○百

島則幸·高島良正·松岡信明·白石直典

- 2 S 210 大気中の <sup>as</sup>Kr および <sup>133</sup>Xe の測定 (九大理・九大工・ 九州環協) 高橋良正○岡井富雄・白石直典・松岡信明
- 2S<sub>2</sub>11 木材等炭質試料からの C-14 年代測定用ベンゼンの調 製と測定 (金沢大 LLRL) ○松崎 栄・阪上正信

#### 座長 古川路明(15:50~17:10)

- 25212 溶媒抽出法による海底土中の放射性コバルトの分析(日本分析セ) ○森本隆夫・室井隆彦・佐藤兼章・坂東昭次
- 25213 海水中ョウ素の定量(放医研)○平野茂樹・小柳 卓
- 25214 LEPS と Ge(Li) 検出器における分析感度の比較 (武蔵工大原研) ○本多照幸・鈴木章悟・平井昭司
- 2 \$ 215 ガウス関数の線型化による α,γ線スペクトル解析 (京 大原子炉) Ο林 茂樹・小山睦夫

# 10月4日 午前

座長 松浦辰男 (9:30~10:30)

- 35201 スピンクロスオーバー鉄錯体に対するγ線照射効果(九 大理)○前田米蔵・堤 直人・高島良正
- 35202 ホウ酸塩ガラス中の種々のハロゲン化物イオンの存在状態と y線照射効果(九大理) O西田哲明・野中敏章・高島良正
- 3 S₂03 ブラスミド DNAp BR 322 に対するトリチウム効果(2) (静岡大理) ○前田和夫・吉永光一・長谷川圀彦

#### 座長 佐野博敏 (10:30~11:50)

- 35204 ポジトロニウム形成過程と電子との反応機構(東大工・東大原セ) 三宅泰博・田畑米穂○伊藤康男
- 3 S₂05 有機溶媒中のミューオニウム化学(東大工・東大原セ・ 東大理)○三宅泰博・田畑米穂・伊藤泰男・永嶺謙忠・西山 檍生
- 3 S₂06 負ミュオンの壊変曲線を利用する化学分析の試み(東大理) ○酒井陽一・富永 健・石田勝彦・永嶺謙忠
- 3 \$ 207 担体無添加 <sup>11</sup>CO<sub>2</sub> の放電反応 (北里大衛生・理研) 新沢和裕・小川幸次・斎藤充平・滝 幸・唐沢 孝・野崎 正

# 10月4日 午後

座長 森 川 尚 威 (13:00~14:00)

- 35208 依頼講演 反跳現象と化学反応 (原研) 立川円造
- 3 \$209 核融合炉ブランケット候補物質中に生成するトリチウム の化学的挙動(原研)○工藤博司・奥野健二・櫛田浩平・永 目諭一郎

# 座長 長谷川圀彦 (14:00~15:20)

- 3 S₂10 反跳トリチウムと固体有機化合物の反応(1)ナフトールおよびナフトエ酸(東北大理)○村松康司・伊沢郡蔵・吉原賢二
- 35211 反跳トリチウムと有機化合物との反応性(東大 RI 総合セ)○大橋国雄・森川尚威
- 35212 77 K 固体キセノン-エタン系での反跳トリチウムの反応 ートンネル効果による水素引抜き反応(原研・名大工)○荒 殿保幸・立川円造・宮崎哲郎・長尾重夫・笛木賢二
- 3 S<sub>2</sub>13 反跳重陽子により生成する <sup>12</sup>N の化学効果-C-C<sub>6</sub>D<sub>12</sub>/ CH<sub>3</sub>OH 混合系(立教大教養・立教大原研)○泉水義大・戸村健児・松浦辰男

炉・京大農) 高田実弥・白川正弘・松下録治 ○松原 丘・小山睦夫・片山幸士

# 10月3日 午前

座長 安部文敏 (9:30~10:30)

- 2 S<sub>1</sub>01 新検出器としてフィルムプラスチックシンチレーターを 用いる CEMS (都立大理) O永井 最・遠藤和豊・渡辺裕夫・ 佐野博敏
- 25.02 マトリックス単離した化学種のメスバウア-分光法(1) 測定装置の試作および基礎的研究(東大理) 〇山田康洋・佐藤春雄・富永 健
- 25.03 円筒鐘型電子分光器を用いた散乱電子メスパウアー分光 法(2)(東大理・東大 RI総合セ)○松尾基之・佐藤春雄・ 森川尚威・富永 健

#### 座長 富 永 健 (10:30~11:50)

- 2 S 104 11°Sn の 23, 87 keV 転移における外穀電子内部転換に対する化学効果-ΔR/R の測定(都立大理・東北大サイクロRIセ・東北大理・理研)○村松久和・三浦太一・中原弘道・藤岡 学・田中英二・橋爪 朗
- 2 S₁05 同時計数メスバウアー分光法による不安定化学種の研究 (都立大理・マインツ大)○遠藤和豊・Rtidiger Grimm・Philipp Gütlich
- 25.06 メスバウアー分光法による無機化合物の構造化学的研究 (東邦大理) 竹田満州雄
- 25.07 磁性酸化物表面に吸着した無担体 <sup>118</sup>Sb<sup>5+</sup>, <sup>57</sup>Co<sup>2+</sup> の 発光メスバウアースペクトル(理研) ○安部文敏·安部静子・ 岡田卓也・関沢 尚

# 10月3日 午後

座長 池 田 長 生 (13:20~14:20)

25.08 招待講演 放射能現象と化学的状態-メスバウアー分光 法による動的状態(都立大理)佐野博敏

#### 座長 高 島 良 正 (14:30~15:30)

- 25.09 鉄, スズのオキサラト錯体における <sup>6</sup>Li(n,α) T反応 の効果(都立大理) ○小島友子・内田佳夫・明石潤子・片田 元己・佐野博敏
- 25,10 ジチオカルバマト錯体の発光メスバウアースペクトル(都 立大理)○明石潤子・佐野博敏

#### 座長 遠 藤 和 豊 (15:40~17:00)

- 2 S.12 トリス (アセチルアセトナト) 鉄 (111) 錯体の有機凍結溶液におけるメスバウアースベクトル (東大理) 0 酒井洋一・西大路宏・山内 繁・富永 健
- 2S.13 DTAとメスパウアー分光法を用いたホウケイ酸塩ガラスのアニーリング効果(九大理)西田哲明 O 平井俊晴・高島良正
- 2 S<sub>1</sub>14 Tracer-Hyperfine 法による植物中の鉄およびコバルト イオンの分布と化学状態(理研) ○安部静子・安部文敏・野 崎 正
- 2 S<sub>1</sub>15 マウス中スズの分布と化学状態(都立大理・順天堂大医) 〇明石潤子・片田元己・佐野博敏・千葉百子

#### 10月4日 午前

座長 荘 司 準 (9:30~10:30)

- 3 S<sub>1</sub>01 反跳インプランテーションを用いる新しい錯体の合成法 とその機構(東北大理)○吉原賢二・関根 勉・荒川正泰・ 大貫 徹・菅沢晴幸
- 3 S<sub>1</sub>02 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(1) 混合配位子錯体の合成と分離(東北大理)関根 勉○吉原賢
- 3 S<sub>1</sub>03 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(2) 生成化学種の分布とその機構(東北大理)○関根 勉・吉原 賢二

座長 工藤 博司 (10:40~12:00)

- 3 S<sub>1</sub>04 <sup>99m</sup>Tc, <sup>95m</sup>Tcの壊変に伴う特性 X線の強度比に関する 化学的影響(東北大理)○八木 功・鍛治東海・吉原賢二
- 3 S<sub>1</sub>05 容媒抽出法による <sup>96</sup>Tc-TTF 錯体の化学的挙動の検討 (東北大理) ○岡本隆文・大森 巍・吉原賢二
- 3 S<sub>1</sub>06 無担体 <sup>111</sup>In を用いる In(111)-EDTA 錯体の生成速度 の決定 (東北大理・東北大核理研) ○大森 鏡・君塚亮一・ 吉原賢二・八木益男
- 35.07 ポリビニルアルコール中におけるコバルト化合物の標識 反応(名大理)○佐々木研一・山寺秀雄

# 10月4日 午後

座長 荒 谷 美 智 (13:00~13:40)

3 S<sub>1</sub>08 依頼講演 放射壊変に伴う原子の反跳現象(新潟大理) 橋本哲夫

座長 吉原賢二 (14:00~15:00)

- 3 S<sub>1</sub>09 種々のリチウム化合物からのトリチウム放出過程における Li-T 相互作用 (原研) ○工藤博司・奥野健二
- 3S<sub>1</sub>10 トリス (ビビリジン)ルテニウム (II) 錯体系における 反跳生成物 (筑波大化) 池田長生○荘司 準・渡辺裕夫
- 3S<sub>1</sub>11 有機凍結溶液系におけるトリス(アセチルアセトナト) コバルト(III) 錯体のホットアトム化学(東大理)○西大路 宏・酒井陽一・山内 繁・山田美穂・富永 健

# R<sub>3</sub> 会場(教育学部 203 番教室) [10月 3 日(日)]

ポスター発表 (10:30~11:30)

- 2 R₃01 井戸型 Ge 検出器による y線スペクトロメトリー (東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・塩川佳伸○三頭聡明
- 2 R<sub>3</sub>02 マイクロコンピューターの放射化学研究への利用(新潟大理) 橋本哲夫○増村修司・高橋邦明・草野 恒・外林 武
- 懇親会 10月3日(日)18時から新潟郵便貯金会館にて開催します。下記の連絡先へ予約をお願いします(締切8月15日)。会費5,000円(会費は当日会場でいただきます)。
- その他 若手研究者の会およびα放射体研究懇談会は10月1日 (金)夜,同上総会は10月3日(日)昼食時に開催。核化学, 放射化分析およびホットアトムの3分科会はいずれも,10月 2日(土)18時から理学部校舎で開催します。
- 連絡先 950-21 新潟市五十嵐 の町 新潟大学理学部 外林 武(電話(0252)62-6159又は6169,直通)